

# 研究所図書室だより 2018年1月

発行：浦添市立教育研究所 TEL:098-876-7522 FAX:098-876-7222 MAIL:uraken5@urasoe.ed.jp(図書室)

## 謹賀新年！ ことしは戌（いぬ）年！

新しい希望や目標を胸に、清々しい新鮮な気持ちで2018年（平成30年）を迎えられた皆さん。あけましておめでとうございます。ほかほか陽気で晴天に恵まれた今年のお正月、皆さんはどのように過ごされましたか。

新年会など正月気分がまだ抜けない時期ですが、気持ちも新たに、実り多く充実した良い年になるようしっかりと目標を立て頑張っていきましょう。

1月5日、3学期がスタートしました。校庭や教室では子どもたちの元気な声が響いています。3学期は1年間の総まとめで多忙な時期ですが、無理をせず声かけあってやっていきましょう。

研究所図書室では今年も、教師の皆さんの教育実践に役立つ図書資料を揃えてお待ちしております。どうぞお気軽にご利用ください。



## 今月のおすすめ本



『こうすれば考える力がつく！中学校思考ツール』  
田村 学・黒上 晴夫 編著（小学館）

OECDの国際学習到達度調査でも話題のPISA型読解力の「思考力、判断力、表現力」。なかでも中学生の「思考力」を身につけることが今学校現場で喫緊の課題。思考ツール（図やチャート等）の効果的な活用法、中学生の「考える力」を身につける授業の具体的実践例を紹介。（小学館、書籍紹介文）

『家庭や学級で語り合う スマホ時代のリスクとスキル—スマホの先をブロックするために—』  
竹内 和雄 著（北大路書房）

ネットの普及速度についていけない大人達。それに伴い子ども達にとってネットは各種犯罪の温床や犯罪道具として利用される状況がある。本書は、現状に警鐘を鳴らすだけでなく、状況を踏まえて具体的にどう対応していくべきかについて有用な情報を提供する。（本書紹介文より）



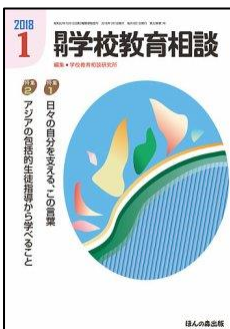
月刊誌(1月号)  
ピックアップ

定期購読雑誌3タイトルの特集記事についてご紹介します。  
※最新号以外のバックナンバーは貸出ししています。どうぞご利用下さい。



『初等教育資料』  
(東洋館出版社)

特集Ⅰ：道徳科の全面実施に向けて  
特集Ⅱ：【特別活動】集団や社会の形成者としての資質・能力を育てる特別活動



『月刊学校教育相談』(ほんの森出版)

特集Ⅰ：日々の自分を支える、この言葉/「誰のための指導だろうね」/「変化を愛し、今を生きる」/ほか  
特集Ⅱ：アジアの包括的指導から学べること 香港/台湾/シンガポール



『授業力&学級経営力』(明治図書)

特集：授業名人だけが知っている超一流の指導技術  
●3学期の学級経営のポイント&アップグレード作戦  
●場所別冬の学級遊びコレクション

## 新着図書



たくさんの新着図書が入りました。話題の新刊本をご紹介します。お問い合わせは図書室へ。



- 『新学習指導要領対応！中学校「理科の見方・考え方」を働かせる授業』  
山口 晃弘・江崎 士郎 編著（東洋館出版社、2017）
- 『小学校の「プログラミング授業」実況中継【教科別】2020年から必修のプログラミング教育はこうなる（beプログラミングBook）』  
松田 孝・吉田 淳子ほか 著（技術評論社、2017）

- 『アクティブ・ラーニングを位置づけた中学校社会科の授業プラン』小原友行 編著（明治図書、2016）
- 『「思考力・判断力・表現力」をつける中学地理授業モデル』  
小原友行・永田忠道 編著（明治図書、2011）
- ☆『新教育課程ライブラリⅡ』（編集・発行 ぎょうせい）  
Vol.12「事例集・新課程を先取りする実践先進校レポート」（12月号）